

シユクル通信

2018年11月号

言葉の炎で化学変化を！ ～雑談の威力～

最近「雑談」がコミュニケーションスキルの一つとして捉えられ、雑談に関する講座や書籍を目にする機会が増えました。「雑談力」という言葉もブームです。工作中的雑談に関するこんなアンケート結果があります。約70%の人が「雑談」は社内コミュニケーションの一つとして必要と考え、83%の人が「雑談」は仕事に効果・効能があると感じています。具体的な雑談の効果・効能として、「コミュニケーションが活発になる」(60%以上)、次いで「気分転換になる」「社内が明るくなる」「チームワークが向上する」「社内の人と親しくなる」。つまり、多くの人が雑談によって、社内の雰囲気良くなり、社員同士の団結力が増すと感じているようです。さらに、経営陣も一般社員も雑談が新たな思考や発想を呼ぶと考えている割合がそれぞれ5割。

とある大手企業の会長が「雑談は『言葉の炎』で化学変化を起こし、新しいものを生み出すこと」と語っています。(THE21 2013年6月号「誰とでも無理なく話せる大人の雑談力」より) 少し仕事から離れて、いろいろな話題の雑談をすることで、逆に本業に対する視野が広がって、新たな思考や発想を呼ぶ原動力になると感じている人は多いようですね。

しかし、何気ない会話が求められるシーンに苦手意識を持っている若手社員が多い、という事実も見逃せません。そんな話題作りに困ったら、「木戸に立てかけせし衣食住」。き(季節)ど(道楽・趣味)に(ニュース)た(旅)て(天気)か(家族)け(健康)せ(世間・ブーム)し(仕事)衣(ファッション)食(食べ物)住(住居)。話題作りのラインナップを把握しておけば、いざという時に便利です。

さて、話題作りよりも雑談で重要なことは、スムーズな会話のキャッチボールですね。世界で1500万部を販売したベストセラーであり、出版70年を超えても売れ続けるデール・カーネギー不朽の名著「人を動かす」では、人に好かれる6原則の中で、「聞き手に回れ」「関心のありかを見抜け」と語られています。

まさに、会話を広げる雑談力の本質を突いています。

★聞き手に回れ：相手の話したいことを聞く

基本的に人は感情の生き物ですから、感情的な言葉に注意を払うと雑談がスムーズに運びます。また相談されたら、解決策を出さずにさり気なく相手の気持ちを受け止め相手の話を聴くことで相手は勇気づけられます。更に、相手を話の主人公としての位置をキープすれば雑談の主導権を奪わずに済みますね。

★関心のありかを見抜け：相手の聞きたいことを話す

「何を考えているかわからない人」にならないように適度に情報を出しながら自分も開示し、相手を安心させましょう。相手が最も安心できるのは、「同じ感情を持つこと」。あるある、そうそう、と共感すれば相手に対して親近感が湧いてくるから不思議ですね。

雑談といえど、侮ってはいけません。相手にどれだけ共感出来るか、すなわち、相手にどれだけ興味を持てるのかがカギを握ります。

巷に出回っているコミュニケーションテクニックに終止せず、相手を慮ったコミュニケーションの本質を見直してみませんか。

声のチカラで会社を元気に！

P. S. 最近館内禁煙の会社も少なくありませんので、
「上下」の分けへだてなくリラックスして会話できる
社内唯一の喫煙室の存在価値が見直されているそうですよ。



※コミュニケーション研修のお問い合わせは(株)ボイスクリエーションシユクル

お電話 048-829-9624、または、メール info@vcsucre.com までどうぞ。ホームページは <http://vcsucre.com/>

研修後の上司の心持と行動こそが、その後の部下を育てる

ビジネスコミュニケーションにおける「伝え方」の課題解決を通じて若手社員のコミュニケーションスキル底上げを図る社内研修5回シリーズが終了しました。実は、彼らの学びが無駄にならぬよう定着を図る一つに上司の皆様の支援が欠かせません。「研修受講後に部下の理解に努めるほど、研修効果が部下に定着している」という研究結果が示されているように、対象社員が研修で学んだことを実践できる環境、承認する環境を整えることが重要ですね。社員さんが体得した研修での効果が発揮されて、会社の生産性向上に繋げるためにも、研修のやらせっ放しはやめましょう。



次の会議が楽しみです！

6つの店舗の売り場責任者のTさんは、毎週行われる売上報告会が嫌で嫌でたまりませんでした。それは、身内の会議なのに、自分が話す番になると緊張して頭が真っ白になってしまい上手く伝えることができず、いつも他部署の人たちの前で恥ずかしい思いをしていたからでした。これまでの度重なる失敗がトラウマになって、苦手意識が募る一方でした。また、部下への指示出しでは説明が上手くできないために、こちらの意に反するものが出来上がることもしばしばありました。昇級試験も2回落ちましたが、上司がご配慮下さり店長級に。もうこんな自分は嫌だ！絶対に変りたい！とシュクルに飛び込んだTさんでした。その状況から一刻も早く脱出するための処方箋は論理的な話し方をインストールすること。話法も大事ですが、話を構成する一文一文の情報量を制限し、1センテンス1メッセージで、スッキリまとまりのある話し方に！さらに声はまっすぐ前に一定にして話すトレーニングを。最初のプライベートレッスン後には上司の方からはっきりメリハリがあってよかった！と褒めてもらえたと大喜び。2回目のレッスンが終わる頃には、自信もついてきました。上司にこの受講を公言したので、ちゃんと結果を出して、認めてもらいたい！そして、人前でしっかり発言できる上司として部下に見られたい！との思いでいっぱい。次の会議が楽しみです！とキラキラ輝いていらっしゃいました。

人前で話す機会が増えてもう避けられなくなってしまった女性リーダーは体験レッスンへお越しください！

声・話し方の不安を解消すれば、人前で話すことが嫌ではなくなり、コミュニケーションが楽になります。ご自分を変えるチャンスです！ 日本初女性専用話し方教室は少人数、女性限定だから安心。

【好印象になれる、好感度が上がる！声の磨き方・話し方 体験レッスン】

好印象になれる話し方の秘訣がわかります。※ 受講料：3,240円(税込)

・11/03(土)13:30~15:30 ・11/17(土)14:00~16:00 ・11/25(日)10:00~12:00

シュクル声磨きサロンにて ※要予約。 HP 体験レッスンページよりお申込みください。



声磨き全国行脚が始動！

～声のチカラで日本を元気に！～

(一社)日本声磨き普及協会では、声磨き教育事業の可能性にご興味のある方のための「声磨き教育インストラクター事業説明会」がスタートしました。先日の大阪会場では関西パワーが炸裂し、参加者の皆さんから声磨きを広めていく勇気をいただきました。これから日本各地でどんな出会いが待っているかとても楽しみです。

説明会では、声のチカラで日本を元気に！の理念、経験不問のインストラクター養成講座の内容、資格取得後の活躍のフィールド、資格取得後のきめ細かなサポート体制、等々お話しいたします。

お一人お一人のライフスタイルに合わせた個別相談あり。

【声磨き教育インストラクター事業説明会全国ツアー2018秋】

- ・11/5(月)13:00~15:00 仙台
- ・11/8(木)13:30~15:30 東京
- ・11/25(日)13:00~15:00 浦和(本部校)
- ・11/29(木)13:00~15:00 福岡
- ・12/13(木)13:00~15:00(名古屋)

講師：(一社)日本声磨き普及協会代表理事 佐藤恵

受講料：3,240円 ※要予約 協会HPよりお申込みください。

・ゼロからでも大丈夫

・フォロー体制完備

・副業から独立開業

【編集後記】ハロウィーンが終了しますと、あっという間に年末です。今年まだやり残したことはありませんか？冬に向け、喉のケアも忘れずにしたいですね。2018年残りもよろしく願いいたします。(対馬)



(株)ボイスクリエーションシュクル <http://vcsucre.com/>

(一社)日本声磨き普及協会 <http://koemigaki.com/>

〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町1-15-1 エスプリ浦和 103/201

TEL: 048-829-9624 FAX: 048-829-9634 メール: info@vcsucre.com